

【総括的事項について】

1. 座間市の未来を担う子どもに対する政策については、重要な政策の一つとしてしているところであるが、座間市を取り巻く環境が変化する中においても柔軟な対応ができるとともに、安心して子どもを産み、育てたいと思ってもらえるような表現とすることが望まれる。
2. 基本構想を読む市民の目線にたち、構成、表現、デザイン、字体など市民にとって分かりやすくなるよう工夫することが望まれる。
3. 総合計画を推進していく上で、市民の認知度の低さが課題であることから、その周知については、既存の手法にとらわれず、あらゆる機会を捉えて実施されることが望まれる。

【各施策について】

4. 施策6「市民協働」については、地域コミュニティの一つである自治会の加入率低下など様々な課題がありながら、持続可能なまちづくりを進めていく上では重要であることから、その重要性がより伝わるような表現にすることを検討していただきたい。
5. 施策11「資源循環の推進」については、一人一人の意識や地域における取組を高めていく必要性が伝わるような表現にすることを検討していただきたい。
6. 施策14「スポーツ」については、市民の健康・スポーツに対するニーズに応じて、施策の充実を適切に図ることを検討していただきたい。
7. 施策28「基地政策」のまちづくり指標「要望活動の回数」については、増加目標なのか、低減目標なのか分かりづらいなど、要望回数を指標とすることに関して評価が分かれることから、別の指標に変更することを検討していただきたい。